

(様式2)

3 事後評価の実施

(1) 実施時期

本計画終了後、施設利用者に聞き取りを行い、本市の教育委員会において事後評価を実施した。

(2) 評価の方法

施設利用者に聞き取りを実施し、その結果を踏まえて事後評価を行い、本市のホームページに公表を行った。また、同教育委員会内において、次期施設整備計画の内容についても検討を実施した。

4 総合的な所見

施設整備計画の事業については、計画どおりに実施できた。
今回、実施した事業については教育委員会でも評価をいただいたところである。
次年度以降については、児童・生徒の安全確保の観点から防災機能強化、教育環境向上に資する事業などを、計画的かつ効率的に実施できるように取り組んでいく。

5 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

上江中学校校舎(12号棟)危険改築事業については、耐力度を調査した結果、耐力度が4,500点以下(構造上危険な状態にある建物)であったことから、以前より小中一貫教育を行っている上江小学校敷地に施設の移転改築を行なった。なお、給食コンテナ室棟を計画していたが、既存コンテナ室の活用方法と敷地の活用を見直し、新たな給食コンテナ室棟の建設は中止した。今後は、非構造部材の耐震対策が必要となっている学校施設もあるため、子どもの安全確保及び地域住民の応急避難場所としての機能を十分果たす施設の整備が必要となっている。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

本市の夏季は高温多湿で、冬季は厳寒な気候条件の中であり、近年児童生徒が体調不良を訴える事案が見られることを受け、児童の良好な教育環境を維持するため、教室及び特別教室に空調設備(冷暖房式エアコン)の整備を実施した。空調設備が設置され、児童が快適に授業を受けられる教育環境を整備することができた。今後も、教育環境の充実を図るため、各小中学校の空調設備の整備を行っていく。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6 改築後の危険建物等のとりこわし状況

旧校舎(12号棟)の解体については、民間及び地元自治会等による利活用の可能性が生じたため、取壊しの延長を行う。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
上江小学校	(2)	09	屋外教育環境	-	-	H28.6.23～H29.2.28	H29.2.28		
上江中学校	(2)	01	危険改築	校	R	H28.6.1～H29.3.14	H29.3.14	取り壊し時期:未定、取り壊し延長あり	
上江中学校	(2)	01	危険改築	校	W	H28.6.1～H29.3.14	H29.3.14		
上江小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	R	H29.1.25～H29.3.29	H29.3.29		